

平成29年度「学校評価結果報告書」

学校法人 仏光学園
認定こども園ぶっこう幼稚園

当園ではこの度、平成29年度の学校評価として、教職員自己評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自園や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この結果を深く受けとめ、さらなる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

教育目標

智慧と慈悲を育成するために、詰め込まれた知識ではなく、豊かな経験と環境の中で自らを発見する知識と、一人一人が協力し、ものを成し遂げ、互いを認め合うカリキュラムを保護者が、準備することが大切だと考えます。

今年度の重点目標

教育活動の見直し・充実
体育・音楽活動の充実
教職員の能力・連携
施設改善の取り組み
専門家との交流・連携の充実
安全管理体制の充実
ICT化の活用

評価項目と取組み状況

評価項目	取組み内容	取組み状況
1 教育活動の見直し・充実	0～5歳まで一貫した質の高い教育・保育を提供する。各年齢に応じたカリキュラムを作成し、それに沿って教育・保育を実施していく。また、餅つきや和太鼓、備前焼等日本古来の「伝統」や行事を体験することにより、情緒豊かな子どもへの成長に繋げる。	A ・一人一人の成長に合わせた指導計画や個別計画を立てて、それに基づき実施することができた。 ・七夕や餅つき、正月遊び（凧揚げ・コマ回し）など、日本古来の行事等を体験し、興味を持つことができた。また、乳児クラスについては、絵本などを使って季節ごとの行事をわかりやすく説明するようにした。 ・乳児から幼児クラスへの移行を踏まえたカリキュラムの見直しを今後検討。
2 体育活動の充実	専門の講師による体育活動を充実させ、子ども達の基礎体力の向上を目指す。それぞれの学年ごとの年間計画や目標を策定し、年齢に合わせた活動内容の充実を図る。0～2歳児クラスについては、日頃の保育の中で3歳から本格的な体育活動ができるような体づくりを行っていく。	A ・週に1回、専門の講師による体育活動を実施している。 ・専門講師の指導により、学年ごとにいろいろなことに取り組むことができ、体力向上にも繋がっている。 ・乳児クラスについては、年齢にあったカリキュラムを保育に取り入れていく。
3 音楽活動の充実	専門の講師による音楽活動を充実させ、「音感」教育を充実させる。0歳から音楽に触れあうことによりことばを理解し、聴く力を養う。日々の保育の中で、リトミックやカスタネットのリズム打ち、ピアノなどを取り入れた保育・教育を実施する。年に1回音楽会を開催する。	A ・毎月「今月の歌」を決めて朝の会などで歌ったり、季節の歌を歌い、楽器（タンバリンや鈴など）に触れて楽しむことができた。 ・ピアノのリズムに合わせて、リトミックを実施した。 ・音楽会を実施して、日頃の練習の成果をご家族の方に発表した。

平成29年度「学校評価結果報告書」

学校法人 仏光学園
認定こども園ぶっこう幼稚園

4	教職員の能力・連携	園として、質の高い保育を提供できるよう、園内・外研修等を受講して、教職員の資質向上に努める。 また、日々の保育・教育については教職員間で評価・振り返りを行うとともに、次に繋げていく。	A	<ul style="list-style-type: none"> 各教職員が園内・外研修を受講し、受講したものを園に持ち帰り、他の教職員と共有して保育に繋げた。 月に一回の職員会議以外でも、「報・連・相」を基本に、教職員間で常に連携を図ることを心掛けている。
5	施設改善の取り組み	老朽化した講堂や園庭の整備を図り、施設の改善を図る。また、園内に新たに給食室を設置し、専門の栄養士を配置することにより、子ども達にバランスの取れた温かい健康的な給食を提供し、食事のマナーを学ばせるとともに、「食」に対する感謝の気持ちを育てる「食育」に取り組む。	B	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度、老朽化した舞台を新しくした。 「食育」として、かぶ・小松菜の種まきと収穫、野菜洗いやしめじさきを行い、どのように成長していくのか子どもたちが学ぶことができた。 年間を通して、栄養士による食育を実施した。 平成30年度も引き続き、食事に対するマナーや感謝等を伝えていきたい。
6	専門家との交流・連携の充実	専門家（かかりつけ医、臨床心理士等）に相談・意見交換ができる体制づくりを検討していく。	A	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度、看護師を雇用し常駐したため、園児や保護者からも今までより安心してもらうことができた。また、教職員もいろいろな相談をして、早めに対応することができた。 内科・歯科・眼科検診を実施し、子ども達の健康を把握した。
7	安全管理体制の充実	園全体で、インストラクターによるAEDや避難訓練の実習講習を受講し、現場で使えるように教職員間で知識・技能を習得する。	A	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、園全体で避難訓練を実施しているため、子ども達も落ち着いて行動することができるようになってきた。 平成29年度は、消防署員によるAED研修に参加した。 防犯・不審者対策として、セキュリティカードを導入して、門の終日施錠を行っている。 お迎え後の園庭やバス車庫での安全管理を今後は徹底し、さらなる安全管理に努めていく。
8	ICT化の活用	人型ロボットPepperくんを導入して、ロボットと一緒に遊びながら未来を体験できる環境をつくる。また、Pepperくんが音楽や英語を学んだり教育にも活用していく。	B	<ul style="list-style-type: none"> Pepperくん導入2年目だったこともあり、一緒に踊ったり鳴き声クイズなどで遊ぶ園児が増えた。 0・1歳児クラスでは、怖がる子もいるので、各年齢に応じた取り組みを今後検討する必要がある。

【評価の基準】

S	十分達成されている
A	達成されている
B	取組まれているが、成果が十分ではない
C	取組みが不十分である

平成29年度「学校評価結果報告書」

学校法人 仏光学園
認定こども園ぶっこう幼稚園

・学校関係者の評価

いつも大変お世話になっております。日頃の教育や取り組みに感謝しております。
平成29年度は、幼稚園にとっても新しい試みばかりの1年ではありましたが、先生方の細やかな配慮・努力によって子どもたちが安心して幼稚園に通うことができています。
行事については、運動会や音楽会など年間を通して様々な行事が行われていて、保護者としても子どもの成長を見られる機会ですので、とてもありがたく思います。子ども達や先生方の元気を増進できるよう、保護者としても声掛けや拍手等で盛り上げていければと思います。また、もう少し幼稚園からの情報発信や担任の先生と話す機会を増やして頂ければと思います。
いつもありがとうございます。これからもよろしく願います。

以上